



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「私たちは変えられる」 “Yes, we can change.”
アジア太平洋地域会長主題 「アクション！」 “Action!”
西日本区理事主題 「未来に残すべきものを守り育てる」
“Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on the Future”
中部部長主題 「ワイズ総活躍中部」
金沢犀川クラブ会長主題 「明日に向かって飛躍！ ワイズの輪を広げよう！」
会長：北 肇夫、副会長・会計：澤瀬 諭、書記・直前会長：平口哲夫

今月の聖句 「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。また、ともし火をともして升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

新共同訳聖書 マタイによる福音書 5章 13節 - 16節

2018年8月強調月間

Youth Activities

ユースの活動に注目し、理解を深め、積極的に支援をおこなひましょう。そこからユースとワイズメンズクラブの「つながる」が始まります。 人見章弘 Yサ・ユース事業主任（大阪泉北クラブ）

☆ 8月第一例会 創立 25 周年特別例会 ☆ 日 時：8月 11 日(土・祝)13:30～18:30 会 場：ホテル金沢 式典～講演：無料 祝会会費：一般 8,000 円、学生 3,000 円 *** プログラム *** 総合司会：前田有加里(日本画家) 【記念式典】 司 会：平口ワイズ 1)開会点鐘：北会長 2)ワイズツグ：一同 3)今月の聖句・祈祷：司会 4)ニコニコタイム：澤瀬ワイズ 5)ゲスト紹介：北会長 6)YMCA の歌 1 番：一同 7)閉会点鐘：北会長 【ゴスペル公演】：レー・ラッカー&北陸グレースマ クリフ 【スライド映写】金沢犀川クラブ 25 年の歩み 【記念講演】島田 茂(前 日本 YMCA 同盟主事) 「ポジティブネットのある豊かな社会を創る！」 ～新しい YMCA ビジョンからの提案～ 記念写真撮影	☆☆☆ 7 月例会報告 ☆☆☆ 【第一例会】7 月 12 日(木)19:00～21:00、ホテル金沢、卓話「第 21 回西日本区大会に参加して」北ワイズ、参加者：澤瀬・竹中・平口・三谷。【第二例会】7 月 26 日(木)19:00～21:00、竹中チャペル、北・竹中・平口。 第 22 回中部部会 10 月 6 日(土)12:30～16:30、アイズ愛知、参加予定者：北・平口。 今月の聖句について 金沢犀川クラブが支援する金沢 YMCA の創立 70 周年記念式典で読まれた聖句と同じ箇所。金沢 YMCA の総会で読まれる同福音書第 15 章 1 節-5 節に記された「わたしはまことのぶどうの木」に始まる聖句と合わせ噛みしめたい。(平口) 9 月の当番 準備/平口、司会/竹中 《金沢 YMCA のホームページ》 http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/ *使用済み切手、アル缶、ウェス用布製品をご提供下さい。
【祝会】 1)開会挨拶：北会長 2)食前の感謝：三谷ワイズ 3)ゲスト挨拶・アピールタイム 4)腹話術：田口昭典氏(日本バプテスト連盟金沢キリスト教会牧師)「あなたとわたしの YMCA」 5)献金贈呈：北会長 6)ファミリープレゼント：北会長 7)YMCA の歌 3 番 8)閉会挨拶：澤瀬副会長	

当クラブ	7 月出席者	5 月出席率(正会員)	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 4 名 広義会員 0 名 功労会員 1 名	正会員 4 名 功労会員 1 名 メネット 0 名 ビジター 0 名 ゲスト 0 名	4÷4×100 メーキャップ 0 名	前月繰越切手 3,728g 7 月分切手 0g 今年度累計 切手 3,728g 現金 0 円	前月累計 41,790 円 7 月 5,000 円
合計 5 名	5 名	100%		今期累計 46,790 円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 7月第一例会報告 ◆

平口 哲夫

7月第一例会は、本来、Kick-off 特別例会として前年度活動・会計報告と今年度活動計画・予算などを検討する議事中心の例会であるが、会員数が減少して6名となった2014年度からは、議事だけでホテルを会場に使うのはもったいないと、メンバーによる卓話も行うようになった。今回は6月9日～10日にANAクラウンプラザホテル神戸で開催の第21回西日本区大会に参加した北会長がその報告を行い、パソコンと液晶プロジェクターを使ってのスライド映写の画像は平口が提供した。ブリン前号に北会長が参加記を投稿しているので、併せてご覧ください。



開会点鐘で挨拶する北会長



第21回西日本区大会の写真スライドを見ながら解説



パナーセレモニー(右から二人目が北会長)



神戸華僑総会舞獅隊による獅子舞

◆ 金沢わいわい農園体験報告 ◆

2018年4～7月

地域奉仕・環境事業委員長 北 肇夫

2018年度の「金沢YMCAわいわい農園体験」は、5年目を迎えて、今シーズンもスタートした。

一昨年度、北陸学院では獣害対策として全農園区画に「簡易フェンスの敷設」を行い、さらに昨年度、フェンスに沿って「電気柵の設置」をした。年々増加する、イノシシやアライグマなどの被害を食い止めることができた。

今シーズンに作付けられた作物は、越前大野のサトイモ、金沢市夕日寺町の伝燈寺サトイモ、一本ネギ、エダマメに加えてアフリカンマリーゴールド(万寿菊)やジニア(百日草)、さらにはハーブ(香草)としてバジルが挙げられる。なお、秋季の作物としては、源助ダイコン、二塚カラシナなどの播種予定がある。

主な作業内容は、4月に育苗箱でサトイモの芽出し作業、5月に除草と耕耘作業、6月にサトイモ・ネギの植付け作業やエダマメの播種作業、7月に花苗(万寿菊・百日草)や香草苗(バジル)の植付け作業、除草と灌水作業などが挙げられた。特に今シーズンは、梅雨明けが例年より早いうえ、7月中旬以降現在まで、まったく降水がなく、連日のように真夏日や猛暑日が続いたため早朝の灌水作業に追われた。

今後の農園体験が、皆さんに楽しんでいただけるよう、収穫祭などの企画で交流の場に発展していけばと願っている。



2018年7月3日、花苗(万寿菊など)の植付け作業



2018年7月10日、サトイモの敷きわら作業